

Cente Technical Information

発行番号	003-0003	Rev	第1版	発行日	2010/08/04
題名	ファイルサイズが4GB以上の場合、一部API関数でエラーとして扱う可能性がある				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente exFAT FileSystem Ver 1.00				
影響API	fseek, fopen, fwrite, fputc, fputs, chg_filelen				
関連資料	なし				

【現象】

以下の条件で、それぞれ処理が実行されず、不正な引数エラー(CT_PARAM)になります。

- ・4GB以上のファイルに対し、fopenを'a'及び'a+'モードで実行した時
- ・4GB以上のファイルに対し、fseekを実行した時
- ・chg_filelenでファイルサイズを大きくする際に、4GB以上にサイズを指定した時
- ・fopenを'a'及び'a+'モードで開き、fwrite, fputc, fputs実行時にファイルサイズが4GB以上で、且ファイルポインタがファイルの終端ではなかった時

【原因】

ex_fs_fseekで、ファイルサイズが4GB以上、もしくは引数offsetを加算後4GB以上になる場合、シークを実行せずエラーとする処理にしていた為。

【回避方法】

■運用での回避方法

fseek: fseek64を使う

fopen: 4GB以上のファイルに対し、fopenを'a'及び'a+'モードで実行しない

chg_filelen: ファイルサイズを小さくする際に、4GB以上にサイズを指定しない

fwrite, fputc, fputs: fopenを'a'及び'a+'モードで開き、ファイルサイズが4GB以上になるようにfwrite, fputc, fputsを実行しない。

■プログラム修正による回避方法

ex_ansi.c、ex_fat.c、ex_original.c、fs_fat.c、fs_system.hに修正が必要です。

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。